

柏尾の風



横浜市立柏尾小学校
学校便り
10月号
令和8年9月15日

天の恵み・天災

校長 鈴木 陽一

8月27日の授業再開の日の朝会で、右の写真のような「白いナス」を見せました。このナスは、私が育てているものです。しかし、この夏は、私事で忙しく、あまり世話ができませんでした。そのため収穫する時機を逸してしまい、大きくなりすぎて少し硬くなってしまいました。私が手をかけなくても、太陽がしっかり当たり適度に雨が降ったことでよく育ちました。学校の田んぼの稲も順調に成長をし、もう稲がたわわに実ってきています。（こちらは、地域のみなさんや5年生が手塩にかけて世話をしています。）太陽や雨は、私たちにとって恵みを与えてくれる、なくてはならないものです。しかし、近年、太陽が照り付け、酷暑日などという名称ができるほど、気温が上昇しています。また、豪雨も各地で起こり、大きな災害につながっています。つい先週も、横浜にも線状降水帯ができる可能性があり豪雨の危険があるということで全市一斉休校になりました。雨の影響だけで休校になったのは初めてかと思います。大きな災害にあい、被災してしまうリスクが大きくなっています。



9月1日の総合防災訓練は、大きな地震が起こった想定で行いました。夏休み中には熊本で大きな地震が起き、多くの方が被災し、今も避難所での生活を余儀なくされています。災害が起きることは避けられないかもしれませんが、起きた時にどう対応するのか、被害を減らせる方法はないか。被災した時に何を備えておいたらよいかをいま一度ご家庭や地域の皆様に話し合ってみてください。最後に、地震や台風、豪雨などで被災された皆様、避難されている皆様の一日も早い復興をお祈りいたします。

地域の皆様・保護者の皆様におかれましては、これからも温かく子どもたちを見守り慈しんでいただくとともに、本校の教育活動へのご理解ご協力をお願いいたします。

※白いナスについて

ナスのことを英語で、「egg plant」といいます。白くなくても茄子の形が卵に似ているからだろうとずっと思っていました。ふと思い、調べると、昔、ヨーロッパなどでは、白いナスが一般的だったようです。そこで、苗を見つけ、数年前から自分で育て始めました。まさに卵のようです。トロっとしておいしいです。

この白いナスは、「トルコナス」と呼ばれ、神奈川県茅ヶ崎市の特産品となっています。